

## 契 約 変 更 理 由 書

工 事 名	倉石保育所・稗田地域福祉センター屋根・外壁他改修工事
契約変更内容	
<p>1 内部改修工事中の園児の仮移動先の新規整備の追加</p> <p>2 工事ステップ増加による工期延伸に伴う経費増加</p> <p>3 工期延長</p> <p>令和7年8月29日から令和8年3月27日に変更（延期日数210日）</p>	
契約変更の理由	
<p>1 保育所育成室の内部改修工事では床や天井等の改修を行うため、育成室の工事中はその部屋を利用できない。そのため、同建物内の地域福祉センターの部屋を借り、工事中の部屋の園児を仮移動させることとしていた。借りる部屋は元々学童保育に利用していたが、学童保育に他の部屋に移ってもらい、当該部屋を仮の育成室とすることとしていた。しかし、保育所の内部工事に入る令和7年度（4月）から学童保育の受け入れ人数が2倍となることが令和6年度末に判明したため、施設管理者から当該部屋を引き続き学童保育で利用したいと申し出があり、工事ステップの再検討の必要が生じた。施設管理者との再協議により、物置で利用している部屋と利用頻度の低い会議室を借りることとなった。しかし、当該部屋は土足利用のほか、園児が利用できる衛生環境ではなく、設備等も不足しているため、園児が利用できる環境に改修する対応が追加が必要となった。</p> <p>2 上記に加えて、当初想定より仮の育成室の規模が縮小したため、保育所育成室の内部改修工事中に仮移動できる園児数が少なくなり、同時施工できる部屋数が減少し、工事ステップ数が増加した。具体的には、当初想定では3，4，5歳児クラス（3部屋）⇒0，1，2歳児クラス（3部屋）の2ステップの工程を想定していたが、3，4歳児クラス（1．5部屋）⇒4，5歳児クラス（1．5部屋）⇒0，1歳児クラス（2部屋）⇒2歳児クラス（1部屋）の4ステップに増加した。各ステップには各々、床・壁・天井の改修、設備機器の更新などの工程があり、それらの各工程には一定の時間がかかる。そのため、全体工程として必要工事期間が増加となり、それら工期延伸に伴う経費増加が追加が必要となった。</p> <p>3 上記1により、仮の育成室の整備工事期間として40日の工期延長を要する。 上記2により、全体工程として増加となる期間として170日の工期延長を要する。</p>	